

かもまるくん
ですっ。

加賀市標章



石川県教育支援センター

やすらぎ加賀通信

ブログ更新中 見てね！

第113号 2017/2/10

昨年はイギリスのEU離脱、アメリカのトランプ政権誕生と世界的に見れば大きな交代劇がありました。日本ではお膝元新潟知事が誕生し、目下、築地移転やオリンピック等国内問題に焦点が当たっていますが、オスプレイ事故、海外への自衛隊派遣、テロ対策等もっと海外に目を向けて、日本丸の舵取りをお願いしたい気持ちです。今年もよろしくお願いします。

土田先生（心理カウンセラー）の相談日

3月 3日 金曜日

時間：9:30～11:30

場所：やすらぎ加賀教室



※相談ご希望の方は予約をお願いします。

	来室相談	訪問相談	電話相談	合計	通室生徒
12月	1	13	1	15	0
1月	1	3	0	4	0
2月	1	0	1	2	0

※2月は6日現在

第4回 事例検討会から 1月25日(水) 15:30～16:50 加賀市青少年育成センター

今回はPCAGIP法による事例検討会を行いました。

テーマは「18歳を超えた相談」についてです。

- ・ 障害者手帳を取得している生徒の就業について。
- ・ 診断書の取り扱いについて。

不利になるものでなく、自分の特性を気づかせるものとして活用。

- ・ 学校の切れ目における情報共有について。

等の問題点が指摘され、ヒントもいくつかありました。

臨床心理士の浅田先生より、「診断があることで、成人となっても繋がられる可能性が大になる。受け皿は、主に医療機関となる。県の心の健康センターあるいは、福祉の就労支援相談員への相談が可能となる。」とのアドバイスがありました。

最後に高野指導主事より、「大変困難な事例であった。不登校等繋がりが大きなテーマである。縦横の繋がりを密にしていく事が必要。横は専門機関と学校・保護者・医療機関による支援計画書の作成。縦は早い段階で状況を把握し、幼小中高大と支援計画を上につけて行く。」との講評がありました。

今年度最後の事例検討会は連携機関との有意義な意見交換ができました。

参加者 18名



アッキーのつばやき

やすらぎ加賀教室

心理カウンセラー

土田晶子

ポジティブに捉えるということ

今や世の中は、ポジティブ思考が氾濫しているようです。ポジティブ心理学は、バランスの心理学と言われていています。弱みや欠点と同様に強みや長所に注目すべきで、弱みや欠点を否定しているものではないのです。両方併せ持つのが人間で、ポジティブやネガティブを行き来しているものです。精神的に辛くなると、自分のネガティブな部分にしか注目出来なくなってしまうものですね。そんな時、あなたの中に必ずある強みや長所を思い出して下さい。その強みや長所はその難局を乗り越えられる

やすかがインドアガーデ

12・1月の活動

冬はどうしてもプランターが淋しくなります。新しく仲間入りしたお花たち。教室を明るくしてくれてますよ。

また、クワズイモが再生し、聖城高校へ株分けしてあげました。玄関に緑がマッチング。

加賀聖城高校
玄関クワズイモ



また、株分けしたデンドロも花をいっぱいつけてくれました。フリージアとパンジーの寄せ植えも新しい仲間達です。遊びに来てね！

株分けデンドロ

フリージア

ホワイトベル

パンジー寄せ植え



加賀フレンドシップ

11月から始まった金沢大学原田ゼミの学生ボランティア活動も1月中旬をもって無事終了しました。あとは2/20(月)の反省会を残すのみとなりました。皆さま参加して下さいね。

さて、それぞれの現場で貴重な体験をしたと思いますが、のぞみ教室では1/13(金)に新春餅つきが行われ、二人の学生さんも杵と臼で子ども達と一緒にペッタンペッタンと汗を流してくれました。

そのあとはもちろん試食。鳥だしのお雑煮とつきたてのお餅。定番の小豆・きな粉・大根餅。



何と驚きはポテトチップス餅でした。若い感性ですね。意外と美味しかったよ。ありがとうみんな。今年受験生もいるし頑張ってね！

